

TOHOKU
DX
GATEWAY

[自治体向けDX展示会]

4.ステージ関連

ステージプログラム

会場中央に「イベントステージ」を設置いたします。主催・来賓ご挨拶、仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会によるトークセッションやPR動画放映を予定しております。

※会期終了後、せんだいTubeにて配信

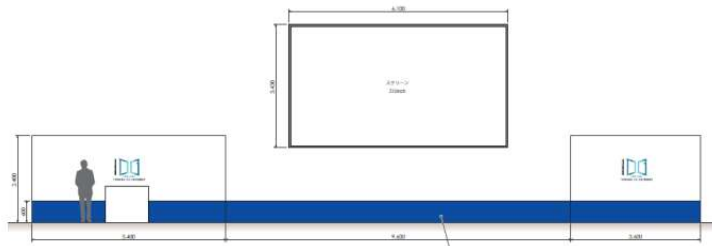
<https://www.youtube.com/watch?v=5pDVplJiCYo&t=479s>

時間帯	プログラム内容
10:00	PR動画（※P47参照）放映
11:00	IBM相談コーナー・会場コンシェルジュ説明（15分間）
13:00	開催告知等
13:15	主催者挨拶 仙台市長 郡 和子(こおり かずこ) 来賓挨拶 デジタル庁デジタル総括官（国民向けサービスグループ長） 村上 敬亮（むらかみ けいすけ）様
13:30	仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会トークセッション（90分）
15:00	以後PR動画放映
16:15	終了

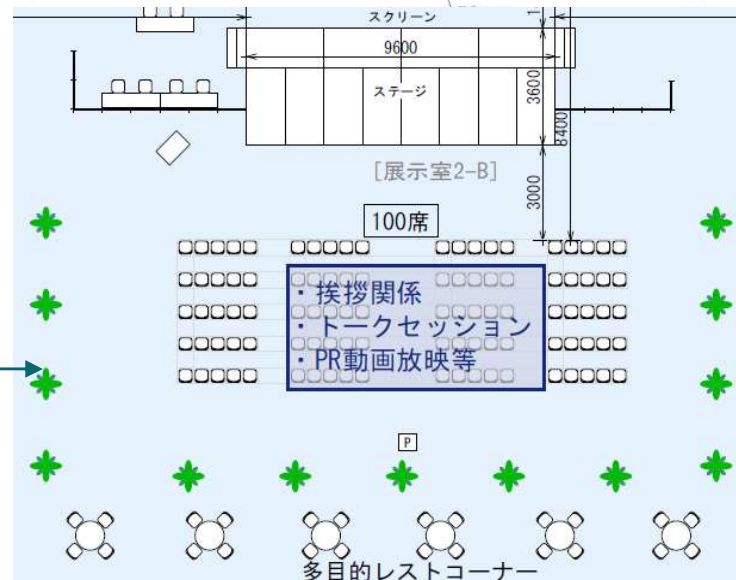
ステージ設置イメージ

エリア周辺はあえてパネル等で遮蔽せず、観葉植物にて開放的な空間を創造。音響スピーカーの配置角度を考慮し、周辺ブースへの音の干渉を防ぎます。

ステージ正面立面図



ステージ周辺平面図



PR動画仕様

[動画フォーマット]

内容：出展する取組を紹介する動画 ※デジ田甲子園応募時の動画をご提出いただいても構いません。

尺：1分30秒以内

形式：mp4

■注意事項

- ・動画の出演者は、当該取組みの関係者の方々となります。
- ・写真、イラスト、BGMを使用する際は、応募者にて作成元に許諾の確認をお願いします。
- ・屋外で撮影する場合、可能な限り、本件撮影に関係のない人（特に顔）の映り込みは避けてください。個人や建造物を特定し得る映像を使用する場合は、撮影と公開の承諾を得ていることを条件とします。
- ・特定の商品名や企業名の映り込みは極力避けるようにお願いします（過度に商品名や企業名が映り込まない程度であれば、可とします）。
- ・動画は取組を紹介する内容のみとし、公序良俗に反する内容があった場合は、受付を取り消します。

PR動画放映自治体

ブース位置	出展カテゴリ	県名	市町村名	展示紹介内容	サービス提供企業	
B-1	⑧ ①	宮城県	-	たすけあいアプリ「メアイ」を活用した障害者の困り事支援	大日本印刷株式会社	
B-2	⑦	秋田県	秋田市	浸水センサー等を活用した安全・安心のまちづくり	株式会社秋田ケーブルテレビ	
B-3	⑦ ⑧	宮城県	-	マイナンバーカードを活用したデジタル身分証アプリによるDX	ポケットサイン株式会社	
B-4	⑦	宮城県	仙台市	仙台市津波避難広報ドローン	日立国際電気株式会社	株式会社 ブルーイノベーション
B-5	⑦	宮城県	仙台市	119番通報映像サポートシステム(ライブビュー119)	株式会社アルカディア	
B-6	⑧ ⑤	宮城県	仙台市	宮城地区西部の課題解決に向けたデジタル技術の活用	NTTコミュニケーションズ株式会社	
B-7	①	青森県	青森市	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト	コセキ株式会社	京セラみらいエンビジョン株式会社
B-8	① ⑧	青森県	佐井村	愛と誇りに満ちた住民の安心・安全を守る 「AI(愛)サイ(佐井)ボード」ネットワーク構築事業	扶桑電通株式会社 青森営業所	
B-9	①	岩手県	八幡平市	世界初の未来技術！携帯圏外でもPHRを取得して医療福祉に活用	AP TECH株式会社	
B-10	⑤	青森県	-	衛星データを利用しておいしいお米作りを支援する 「青天ナビ」	地方独立行政法人 青森県産業技術センター	
B-11	④	福島県	会津若松市	GISの活用をはじめとした「スマートシティ会津若松」のご紹介	株式会社シンク	株式会社プレス
B-12	①	福島県	会津若松市	住民の幸福寿命を延ばす 在宅ケア支援ツール「ケアアール」	SOMPOケア株式会社	
B-13	① ⑦	山形県	鶴岡市	ヘルスケア&防災に関わるデータ連携による情報提供サービス	株式会社野村総合研究所	
B-14	① ⑥	秋田県	-	「平均年齢67歳」日本初のシニアeスポーツチーム	株式会社エスツー	
B-15	⑤	福島県	西会津町	石高プロジェクト～Web3.0と現代の米本位制～	株式会社クエストリー	
B-16	⑤	福島県	会津若松市	食農業の需給マッチングプラットフォーム「ジモノミッケ！」	TOPPANデジタル株式会社	
B-17	②	宮城県	仙台市	幼児健康診査等の日程変更のインターネット受付システム	株式会社BSNアイネット	
B-18	②	宮城県	丸森町	デジタルツールを活用した子育て世帯への伴走型支援	株式会社エムティーアイ	株式会社Kids Public
B-20	⑤	宮城県	-	県域RTK基地局全域整備等によるスマート農業実装拡大事業	ヤンマーアグリジャパン株式会社	
B-21	⑤	山形県	長井市	デジタル機器を活用した有害鳥獣対策	東日本電信電話株式会社 山形支店	
B-22	②	岩手県	北上市	保育園DXが起こす、自治体変革の波	ユニファ株式会社	
B-23	②	山形県	山形市	産学官連携による高校生のためのAI人材育成 (やまがたAI部)	やまがたAI部運営コンソーシアム	
B-25	⑥ ②	秋田県	鹿角市	デジタル技術の活用による 世界文化遺産の魅力度向上と観光誘客	THREE株式会社	
B-26	③	山形県	酒田市	飛島スマートアイランドプロジェクト	東日本電信電話株式会社 山形支店	
B-27	③	群馬県	前橋市	マイナンバーカードと連携した交通DX	東日本旅客鉄道株式会社	一般社団法人ICTまちづくり 共通プラットフォーム推進機構
B-28	③ ④	福島県	いわき市	いわき版MaaS(おでかけ市役所・マルチタスク車両展示)	MONET Technologies株式会社	

トークセッション概要

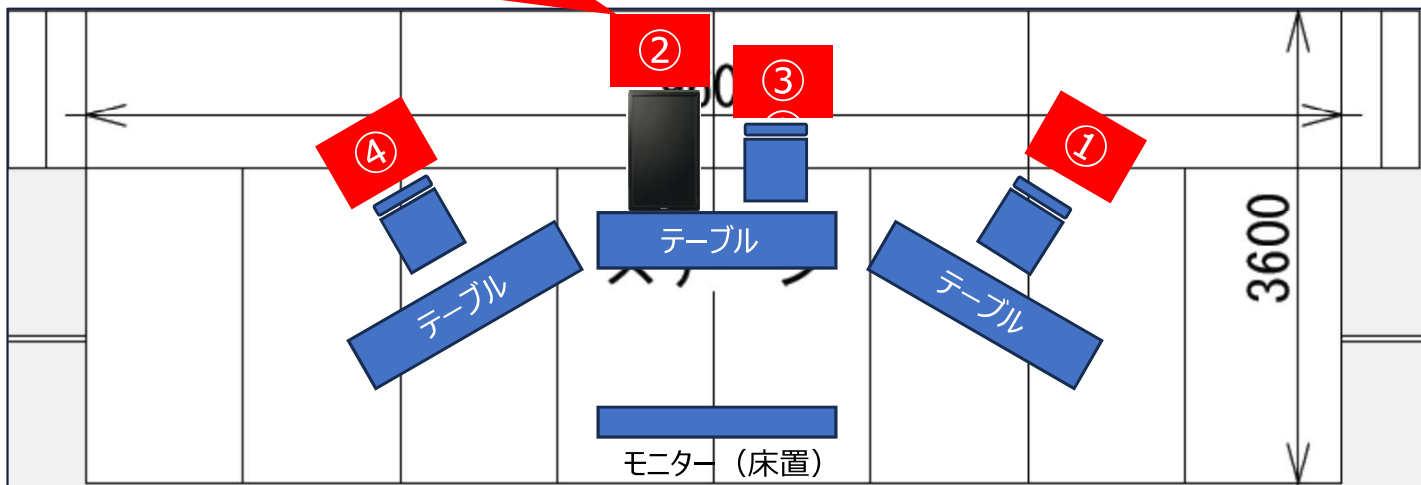
Zoom出演あり
YouTube配信

【概要/案】

テーマ（案）	他都市の先進事例の紹介を通じ、今後の仙台・東北のDXの方向性を考える
登壇者（敬称略）	①仙台市長 郡 和子 ②デジタル庁デジタル統括官（国民向けサービスグループ長） 村上 敬亮（むらかみ けいすけ）様 ③デジタル庁企画調整官（前 前橋市スマートシティ推進監） 谷内田 修（やちだ おさむ）様 ④東北大学大学院工学研究科情報知能システム研究センター（IIS研究センター）特任教授 舘田 あゆみ（たてだ あゆみ）様（ファシリテーター）
流れ	<ul style="list-style-type: none"> ●仙台市×仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会の活動紹介【市長】 ●デジタル庁の取組み【村上統括官】 ●前橋市の取組み【谷内田企画調整官】 ●スマートシティ化・デジタル化を進める上でのポイント等に関する意見交換 ※会場からも質問募集 ●総括【市長】

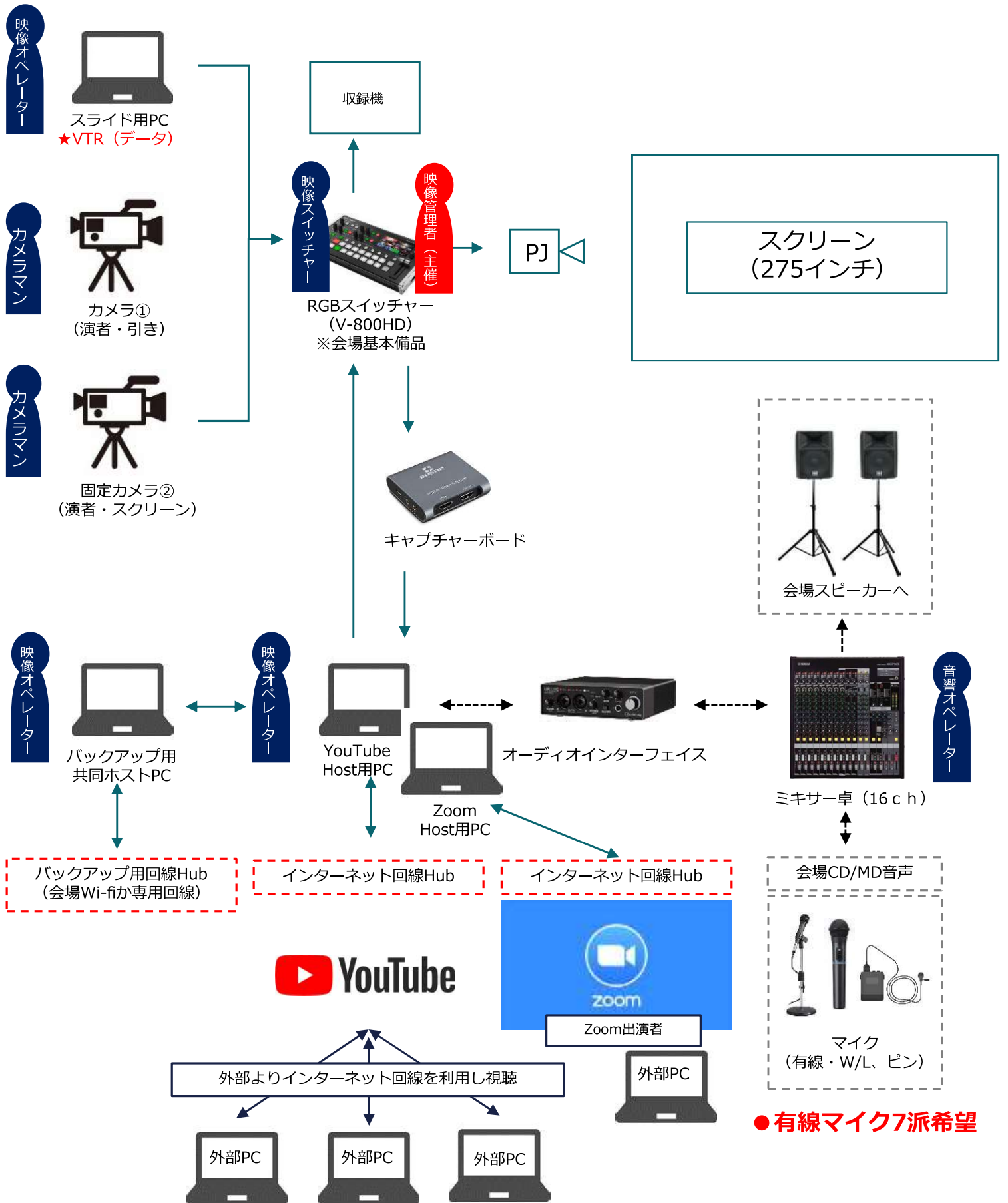
【ステージレイアウト/案】

モニター縦置き設置（Zoomご出演）

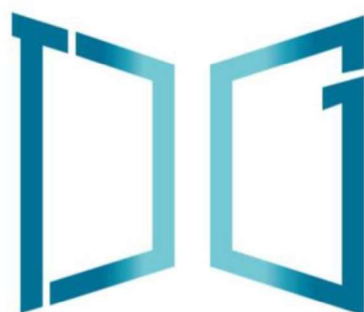


【備品】

No.	手配品	詳細	数量	単位	手配				備考
					主催者	一広			
トークセッション備品									
1	テーブル	演者用、白布付	3	本					
2	イス	演者用	3	脚					
3	モニター	40インチ程度、床置き	1	台		●			
4	マイク	ワイヤレス	3	本		●			
5	前たれ	トークセッション用	4	名分			●		
6	ペットボトル	ミネラルウォーター、ストロー付き	3	本		●			
7	メモ用紙	トークセッション用	4	名分		●			
8	筆記用具	ボールペン	4	本		●			
9	進行用時計	オベ、司会、演台用	3	個		●			
10	Zoom出演用モニター	縦型に設置	1	台		●			



No.	手配品	詳細	数量	単位	手配				備考	
					主催者	一広				
■ステージ関連										
造作・設備										
1	進行用テーブル	進行3、オペ3、上手用2、予備1	9	台					●	
2	お客さま用椅子		100	脚					●	
3	運営用椅子	進行5、オペ6、上手4、予備5	20	脚					●	
4	ステージ	W9600×D3600×H600	1	式					●	
5	ステップ		2	式					●	
6	ステージ用腰布		1	式					●	
7	袖パネル	上手・下手	1	式				●		
8	演台		1	台					●	
9	司会台		1	台					●	
10	電源	音響×2、照明×2・映像用×2、 演台用×1、司会用×1	8	回路				●		
11	コンセント	音響・照明・映像用、演台用、司会用	1	式				●		
12	前たれ	トークセッション	1	式				●		
音響関係										
1	有線マイク	演台用、司会用	2	本				●		■■■■
2	W/Lマイク		6	派				●		■■■■
3	スピーカー	SX300	4	台				●		■■■■
4	アンプ		2	台				●		■■■■
5	ミキサー卓		1	台				●		■■■■
6	CD/MDデッキ		2	台				●		■■■■
7	音源	BGM薄く	1	式				●		■■■■
映像・配信関係										
1	スクリーン	275インチ	1	台					●	
2	プロジェクター		1	台					●	
3	プロジェクター台		1	台					●	
4	スイッチャー		1	台				●		■■■■
5	パソコン	タイトル等掲出用、映像掲出用	2	台				●		■■■■
6	映像オペ用モニター		1	式				●		■■■■
7	カメラ		1	台				●		■■■■
8	配信用パソコン	WIN、Zoom・YouTubeホスト用	2	台				●		■■■■
9	キャプチャーボード		1	台				●		■■■■
10	オーディオインターフェイス		1	式				●		■■■■
11	ケーブル類		1	式				●		■■■■
12	出演者用モニター	40インチ程度	1	台				●		■■■■
13	上記用プロンプスタンド		1	台				●		■■■■
14	Hub		1	台				●		■■■■
15	エンコーダー	YouTube配信用	1	台				●		■■■■
16	ライセンス	Zoom、YouTube	2	式				●		■■■■
回線関係										
1	専用回線	展示室1、2、3	3	回線					●	
2	Wi-fiアクセスポイント	展示室1、3用	2	ヶ所				●		■■■■



TOHOKU
DX
GATEWAY

[自治体向けDX展示会]

5.搬入搬出計画

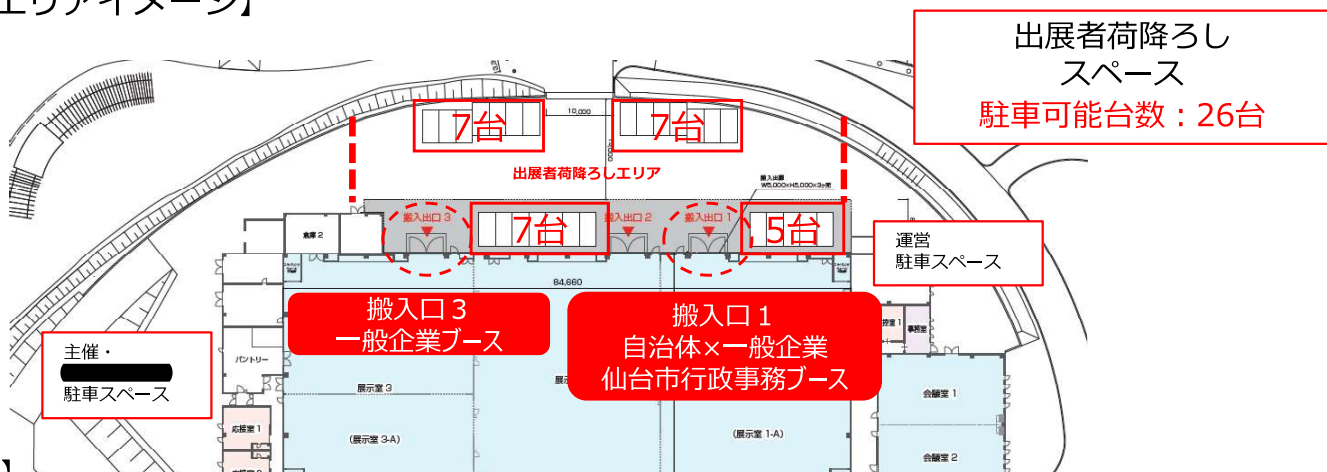
基本ルール

- ① 展示棟裏の搬入口スペースに限りがあるため、各所属によって搬入口使用時間をずらし対応する。
 - ② 搬入・搬出に際しては基本的に申請に基づき事前発送した「搬入車両証」「搬出車両証」を掲示した車両のみ可能とする。
 - ③ 「搬入車両証」「搬出車両証」に記載された時間以外は搬入出作業は禁止とする。
 - ④ 長時間に渡る搬入口への車両留置きは禁止とし、荷降ろしが終了したら速やかに車両を移動する。
- ※ 駐車する場合は一般有料駐車場を使用いただく（駐車料金は各自負担）。

【有料駐車場】

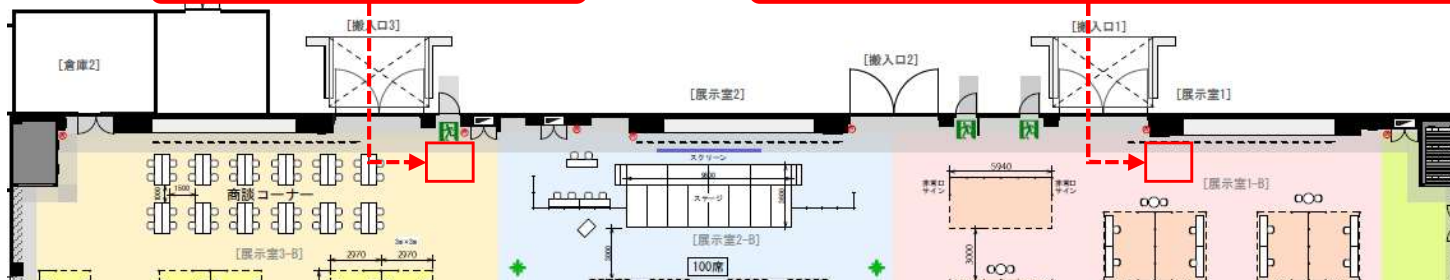


【搬入出エリアイメージ】



【受付場所】

搬入口 3：一般企業ブース受付
 搬入口 1：自治体×一般企業、仙台市行政事務ブース受付



車両での搬入経路

- 車両搬入予定者は、申請が必要となります。
- 搬入口へ降りるスロープ入口は警備を行っています。
- 国際センター駅側から進入願います。南側青葉城側から右折での進入は危険のためできません。
- 申請を行った出展者へ事前にお渡しする『搬入・搬出車両証』が無い車両はスロープへ降りることができません。（路上に駐車しての手運び搬入も不可）
- 正面入り口からの手運びでの軽微な荷物の出し入れは可能ですが、台車を使用しての搬入はできません。
- 台車を利用しての搬入は、裏口の各搬入口からお願い致します。



展示配布物の搬入出

- 展示棟裏の搬入出駐車スペースには限りがあります。荷下ろし後は速やかに移動いただけますようご協力ください。
- 開催時間中の搬入出（準備、撤収）は出来ません。指定された時間内でのみお願いします。
 - ・出展者搬入設営：10/31（火）16:00～20:00
 - ・出展者撤去搬出：11/1（水）17:00～18:30
- 各会場への荷物の運搬は、各団体で行ってください。
- 発生したゴミはお持ち帰りください。有料の処理については各社様ご自身でご手配確認ください。

【搬入出車両証表面イメージ】



〈出展者〉 搬入出車両証①

10/31（火） 搬入 / 16:00-17:00

11/ 1（水） 搬出 / 17:00-18:30

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。

【搬入出車両証裏面イメージ（共通）】

【国際センター 展示棟搬入経路】



【受付について】
搬入口に到着されましたら、荷降ろしをされる前に、出展者受付にお越しください。事前に発行しておりますQRコード（登録証）にてチェックインをお願いします。その後、出展者証をお渡しし搬入開始です。荷卸しをしいた後、車両はご移動願います。

搬入口1
自治体×一般企業、仙台市行政事務ブース出展者様専用

搬入口3
一般企業ブース出展者様専用

【搬入の流れについて】

- ①国際センター 駅側からお越しいただき「左折」にて進入願います。
- ②入口に警備員がおりますので「搬入出車両証」をご提示願います。
※事前に時間帯を指定させていただいておりますので、記載時間を厳守願います。
- ③荷降ろしスペースに駐車されましたら「出展者受付」へお越し願います。
- ④事前にご登録の際に発行の「QRコード」をご準備いただき、チェックインをお願いします。
- ⑤チェックイン確認後、「出展者証」をお渡しします。
- ⑥荷降ろし作業をしいた後、ブースへお荷物を搬送後速やかにお車を移動願います。

【搬入出エリアイメージ】



【受付場所】
搬入口3：一般企業ブース受付
搬入口1：自治体×一般企業、仙台市行政事務ブース受付

出展者荷降ろしスペース
駐車可能台数：26台

搬入出車両証 (②~⑤、関係者) イメージ

【搬入出車両証表面イメージ】



<出展者>

搬入出車両証②

10/31 (火) 搬入/17:00-18:00
11/ 1 (水) 搬出/17:00-18:30

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。



<出展者>

搬入出車両証③

10/31 (火) 搬入/18:00-19:00
11/ 1 (水) 搬出/17:00-18:30

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。



<出展者>

搬入出車両証④

10/31 (火) 搬入/19:00-20:00
11/ 1 (水) 搬出/17:00-18:30

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。




<出展者>

搬入出車両証⑤

11/ 1 (水) 搬入/ 9:00- 9:45
11/ 1 (水) 搬出/17:00-18:30

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。



<運営・主催者施工>

関係者車両証

期間中10/31 (火) ~11/1 (水)

会社名			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。



主催者車両証

期間中10/31 (火) ~11/1 (水)

所属			
氏名		携帯番号	

本車両証をダッシュボード上など外から見やすい場所に掲示してください。

【搬入出車両証裏面イメージ (共通)】



搬入・搬出計画 / 4 参加・出展者 車両一覧

◆TOHOKU DX GATEWAY【自治体向けDX展示会】搬入確認書 管理表

2023/10/27 21:00 迄受付分

搬入日程	搬入可能時間	車両制限台数
10/31 (火)	16:00~17:00	26
	17:00~18:00	26
	18:00~19:00	26
	19:00~20:00	26
	16:00~17:00	26
11/1 (水)	9:00~9:45	26
		156 台 (MAX)

※駐車エリア外の空きスペースを含むと
駐車台数はMAX30台迄はカバー

ブースNo	出展者名	31日(火) 第一希望入力 (車両台数を入力)					1日(水) 希望	車両台数	車種	車両証枚数	配送業者名	特記事項
		16:00~17:00	17:00~18:00	18:00~19:00	19:00~20:00	16:00~17:00	9:00~9:45					
例0	第一広告社	1						1	乗用車1台	1		自社
A-1	仙台市×サイボウズ×アーセス											搬入車両無し
A-2	仙台市×アドパンスト・メディア、会議録研究所	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
A-3	仙台市×グラファール								4tトラック			リコージャパン車庫で申請
B-1	宮城県×大日本印刷		1					1	乗用車	1		自社、第2希望16:00~17:00
B-2	秋田市×秋田ケーブルテレビ											搬入車両無し
B-3	宮城県×ポケットサイン		1					1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
B-4	仙台市×日立国際電気×ブルーイノベーション			2				2	ハイエース	2		自社、第2希望19:00~20:00
B-5	仙台市消防局×アルカディア	1						1	ミニバン	1		自社、第二希望なし
B-6	仙台市×NTTコミュニケーションズ			3				3	乗用車	3		自社、第2希望17:00~18:00
B-7	青森市×コセキ・宗セラみらいエンビジョン	1						1	乗用車	1		第2希望17:00~18:00
B-8	庄内市×扶桑電通 青森営業所	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-9	八幡平市×AP TECH											自社、車両申請なし
B-10	青森県 × 青森県産業技術センター		1					1	乗用車	1		自社、第2希望16:00~17:00
B-11	会津若松市×シンク・プレス			1				1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-12	会津若松市×SOMPOケア			1				1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-13	朝岡市×野村総合研究所	1						1	ミニバン	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-14	秋田県×エスツー	1						1	ミニバン	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-15	西会津町×クエストリー	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-16	会津若松市×TOPPANデジタル		1					1	ミニバン	1		自社、第2希望17:00~18:00移動希望
B-17	仙台市×BSNアイネット	1						1	乗用車	1		自社、第2希望なし
B-18	丸森町×エムティーアイ、Kids Public		1					1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00移動希望
B-19	宮城県×リコージャパン											自社、車両申請なし
B-20	宮城県×ヤンマーグリジャパン		1					1	ミニバン	1		自社、第2希望16:00~17:00
B-21	山形県長井市×NTT東日本山形支店	1						1	ミニバン	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-22	北上市×ユニファ											自社、車両申請なし
B-23	山形市×やまがたAI部運営コンソーシアム	1						1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-24	宮城県×東日本電信電話 宮城支店	2						2	乗用車	2		自社、一第2希望から第一希望に変更
B-25	鹿角市×THREE			1				1	乗用車	1		自社、第2希望19:00~20:00
B-26	酒田市×NTT東日本 山形支店	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
B-27	前橋市×東日本旅客鉄道、ICTまちづくり推進プラットフォーム推進機構											自社、車両申請なし、16時~設置希望
B-28	いわき市×MONET Technologies		1					1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望 ※展示車両
C-1	ISYMMETRY											自社、車両申請なし
C-2	パシフィックコンサルタンツ		1					1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-3	Agooop											自社、車両申請なし
C-4	あるやつむ											自社、車両申請なし、16時~設置希望
C-5	KDDI		2					2	乗用車・ミニバン	2		自社、希望①16:00~17:00②18:00~19:00 設日
C-6	大日本印刷		1					1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00へ移動希望
C-7	東日本電信電話 宮城支店	1						1	乗用車	1		自社、第2希望翌日9時~
C-8	アンテックス		1					1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00へ移動希望
C-9	イー・アンド・エム	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-10	セールスフォース・ジャパン											自社、車両申請なし、宅急便のみ
C-11	TOPPAN	0	2					2	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-12	三井情報	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-13	ミロク情報サービス						2	2	乗用車	2		自社、第2希望16:00~17:00
C-14	NTTコミュニケーションズ			1				1	乗用車	1		自社、第2希望19:00~20:00
C-15	東社シートック	2						2	乗用車	2		自社、第2希望17:00~18:00
C-16	南東北クボタ		2					2	乗用車・商用バン	2		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-17	ためま											自社、車両申請なし
C-18	Digital Platformer											自社、車両申請なし
C-19	テクノ・マインド		1					1		1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-20	SRA東北	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-21	コニカミノルタジャパン		1					1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-22	Fam's											自社、車両申請なし、宅急便にて
C-23	日本電気		1					1	乗用車	1		自社、第2希望19:00~20:00
C-24	リコージャパン	1						1	4tトラック	1		自社、第2希望17:00~18:00 リコージャパンが開く一般企業ブース、自治体×企業ブース、仙台市行政事務ブースの搬入・搬出をトラック一台で行います。
C-25	AMA Xperteye											自社、車両申請なし
C-26	エイチ・シー・ネットワークス	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-27	エヌエスエー・グローバルリスト											自社、車両申請なし
C-28	建設技術研究所		2					2	乗用車	2		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-29	NECソリューションイノベータ	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-30	トーテックアメニティ											自社、車両申請なし
C-31	KOKUA						0					自社、車両申請なし ※11/1設営
C-32	JX通信社											自社、車両申請なし、宅急便にて ※10/31 16時~
C-33	J D R O N E	1						1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-34	地盤ネット		1					1	ハイエース	1		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-35	トレック						1	1	乗用車	1		第二希望無し
C-36	日立製作所	1						1	乗用車	1		自社、第2希望17:00~18:00
C-37	情報整備局											自社、車両申請なし ※17時~設営
C-38	UPWARD											自社、車両申請なし ※16時~設営※宅急便にて
C-39	日本工営		2					2	乗用車	2		自社、第2希望17:00~18:00に移動希望
C-40	ノベルス						0					自社、車両申請なし ※11/1設営 宅急便・キャリー
時間毎希望車両台数		25	23	10	0	0	3	61		60		
時間毎駐車可能台数		1	3	16	26	26	23					

配送業者を利用した荷物の送付

※31日運営管理（会議室1）
 ※事務局管理・振り分け対応

【会場への送付時】

- ・下記宛先に10月31日（火）13:00～17:00必着にて送付（宅急便業者の指定は無し）
- ・発送伝票には「会社名・出展者名」「電話番号」を明記すること
- ・全ての荷物に指定の送付票を貼付すること

【荷物送付票イメージ】

TOHOKU DX GATEWAY [自治体向けDX展示会] 荷物送付票	
団体名	
内容物	
ご担当者氏名	
連絡先（携帯）	
個口数	/ 個口
送付先	〒980-0856 宮城県仙台市青葉山無番地 仙台国際センター 展示棟 会議室1 気付 TOHOKU DX GATEWAY運営事務局宛 ご担当者様携帯番号：
到着日	2023年10月31日（火） 13時～17時指定

<宛先>

送り先：〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 仙台国際センター 展示棟 会議室1 気付
 宛名：TOHOKU DX GATEWAY運営事務局
 電話番号：受け取り人携帯電話番号

【会場からの返却時】

- ・荷物の返送について、発送は []
 ※伝票は参加・出展団体受付にて受け渡し
- ・返送物は全ての荷物に着払い伝票を貼付し、17:30～18:00の間にステージ前へ運んでいただく。

※着払い伝票希望者は運営事務局へ

※17時30分～18時頃に会場周辺エリア担当の [] 集荷スタッフが来場予定。
 ([] の内諾済み)

※ [] スタッフは常駐ではございません。集荷に来場するという対応。
 よって上記対応が間に合わない場合は、運営スタッフが代行し荷受けをする。
 その際は、発送伝票を発送者ご自身の携帯等で撮影いただき記録を残す対応をする。

【会場からの返却時】

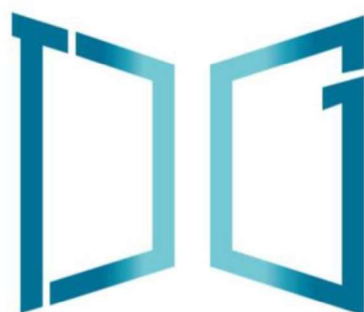
- ・運営事務局では荷物の紛失・損傷等に関しては一切責任を負わない。

搬入出車輛証

※ 駐車証は、事務局から各主催者・関係者へデータを事前渡し。
 ※ 各自規定枚数をご出力いただき、車両に必ず掲出いただく。

10時以降
 駐車可能台数：26台
 ※ 使用台数ご確認

区分	社名	駐車場	車両証	31日 (火)	1日 (水)
<主催者> 仙台市	仙台市	搬入口 出展者駐車場	主催者車両証 期間中10/31 (火) ~11/1 (水)	1	3
出演者	出演者	応接室側 スペース	主催者車両証 期間中10/31 (火) ~11/1 (水)		2
特別展示	●				
運営	●			1	1
運営	●	搬入口 出展者駐車場	<運営・主催者施工> 関係者車両証 期間中10/31 (火) ~11/1 (水)	3	3
音響・照明・映像	●			2	2
造作・備品	●			3	3
記録	公式記録			1	1
参加出展者		近隣有料 駐車場			



TOHOKU
DX
GATEWAY

[自治体向けDX展示会]

6.サイン計画

エントランスサイン

■入口サイン W3,600×D900×H2,400 S=1/30



会場案内図（出力）

■会場案内図／紙出力 W1,500×H600 S=1/4

※会場ヴァンティアンパネル使用

修正

会場 MAP

◎ 一般企業ブース (10ブース)	
1	株式会社 〇〇〇〇
2	株式会社 〇〇〇〇
3	株式会社 〇〇〇〇
4	株式会社 〇〇〇〇
5	株式会社 〇〇〇〇
6	株式会社 〇〇〇〇
7	株式会社 〇〇〇〇
8	株式会社 〇〇〇〇
9	株式会社 〇〇〇〇
10	株式会社 〇〇〇〇

◎ 自治体・企業ブース (10ブース)	
11	〇〇〇〇自治体
12	〇〇〇〇企業
13	〇〇〇〇企業
14	〇〇〇〇企業
15	〇〇〇〇企業
16	〇〇〇〇企業
17	〇〇〇〇企業
18	〇〇〇〇企業
19	〇〇〇〇企業
20	〇〇〇〇企業

◎ 仙台市行政事務ブース (10ブース)	
21	〇〇〇〇課
22	〇〇〇〇課
23	〇〇〇〇課
24	〇〇〇〇課
25	〇〇〇〇課
26	〇〇〇〇課
27	〇〇〇〇課
28	〇〇〇〇課
29	〇〇〇〇課
30	〇〇〇〇課

TOHOKU DX GATEWAY

ステージプログラム

<時間 11:00 ~ 11:15>
IBM 相談コーナー・会場コンシェルジュ説明

<時間 13:15 ~ 15:00>
主催挨拶 仙台市長 郡 和子
来賓挨拶 デジタル庁デジタル戦略官 藤田剛毅 サイバーセキュリティ担当 村上 敬亮

トークセッション
仙台市×東北大学スマートフロンティア協議会 開会プログラム

本日の先達者との紹介を以て、今後の仙台・東北のDXの方向性を考える。仙台市の先達者として、今後の仙台・東北のDXの方向性を考える。

会場案内図

■コーナーサイン／スタンド W600×H600 S=1/15

 校了 ×1	 校了 ×1	 校了 ×2
 校了 ×1	 校了 ×1	 校了 ×1
 校了 ×1	 修正 ×2	 追加 ×4

■前扉れ／紙出力 W300×H600 S=1/10

 校了 ×1	 修正	 修正	 修正	 校了
-----------	--------	--------	--------	--------

表記→
 東北大学大学院工学研究科
 情報知識システム研究センター
 工学研究センター 特任教授
 館田 あゆみ
 (ファシリテーター)

仙台市行政事務ブース 社名版

■社名プレート W1,200×H200 S=1/15



自治体×一般企業 社名版



一般企業 社名版

■社名プレート W1,200×H200 S=1/15

C-1 修正	C-1 シンメトリー	C-11	C-11 TOPPAN	C-21 修正	C-21 コニカミノルタジャパン	C-31	C-31 KOKUA
C-2	C-2 パシフィックコンサルタンツ	C-12 修正	C-12 三井情報	C-22	C-22 Fam's	C-32	C-32 JX通信社
C-3	C-3 Agoop	C-13	C-13 ミロク情報サービス	C-23 修正	C-23 日本電気	C-33	C-33 JDRONE
C-4	C-4 あるやうむ	C-14 修正	C-14 NTTコミュニケーションズ	C-24	C-24 リコージャパン	C-34	C-34 地盤ネット
C-5	C-5 KDDI	C-15	C-15 東社シーテック	C-25	C-25 AMA Xperteye	C-35	C-35 トレック
C-6	C-6 大日本印刷	C-16	C-16 南東北クボタ	C-26	C-26 エイチ・シー・ネットワークス	C-36	C-36 日立製作所
C-7	C-7 東日本電信電話 宮城支店	C-17	C-17 ためま	C-27	C-27 エヌエスティ・グローバルIST	C-37	C-37 情報整備局
C-8	C-8 アンデックス	C-18	C-18 Digital Platformer	C-28	C-28 建設技術研究所	C-38	C-38 UPWARD
C-9 修正	C-9 イー・アンド・エム	C-19	C-19 テクノ・マインド	C-29	C-29 NECソリューションイノベータ	C-39	C-39 日本工営
C-10	C-10 セールスフォース・ジャパン	C-20 修正	C-20 SRA東北	C-30	C-30 トーテックアメニティ	C-40	C-40 ノバルス

東北大スーパーシティ推進協議会パネル

■プレート W600×H200 S=1/15





TOHOKU
DX
GATEWAY

[自治体向けDX展示会]

7.緊急時の対応

災害対策本部の設置

- ・災害発生を認知した場合、運営本部内に災害対策本部を設置し各災害対策班班長を招集する。
- ・災害対策本部にて情報の一元化を図り、各種災害対策に対応する。

災害対策班の役割

【通報連絡班】

- ・仙台国際センター及び関係機関への通報連絡をし関係者及び来場者に必要な事項を報告する。

【消火班】

- ・消火器・屋内消火設備等を活用して初期消火を行う。
- ※消火器・消火栓の位置を事前に確認しておくこと。

【避難誘導班】

- ・災害の状況に応じて最適避難経路を選択し、パニック防止に努め来場者を安全且つ迅速に誘導する。

【救護班】

- ・負傷者の応急処置、搬送等を行う。
- ・逃げ遅れの有無に関する確認を行う。

災害対策本部組織図

防火責任者	正 (株)第一広告社 ██████████
	副 ████████
連絡通報担当	正 (株)第一広告社 ████████
	副 ████████
初期防火担当	正 (株)第一広告社 ████████
	副 ████████
応急救護担当	正 ██████████ ████████
	副 ██████████
避難誘導担当	

地震発生対応

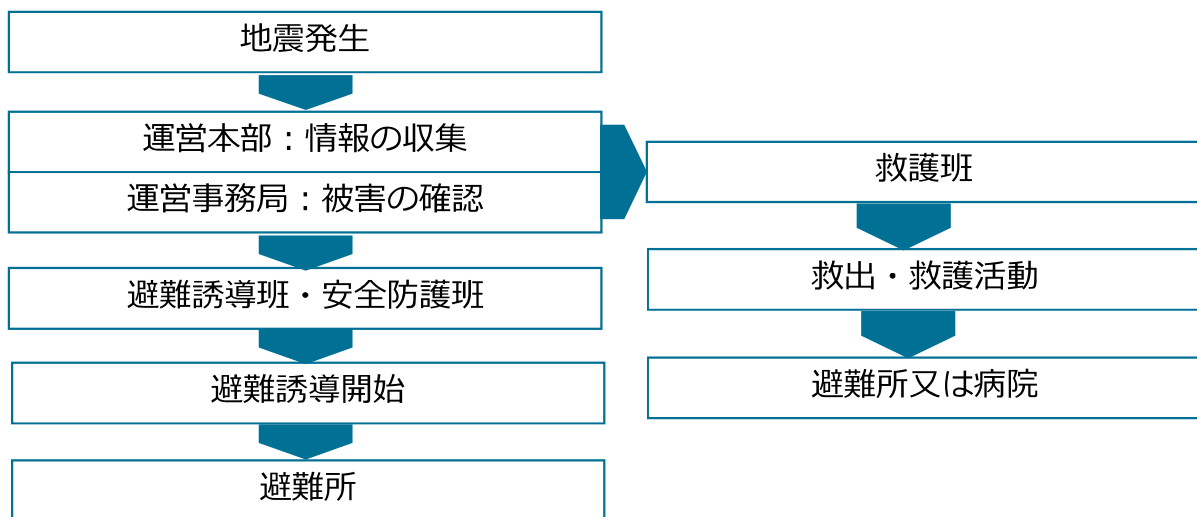
- ・災害対策本部は、テレビ、ラジオ等により正しい情報を入手するとともに、帰宅困難者の殺到を防ぐため交通機関の運行状況を把握する。
- ・会場内外の被害状況を各ディレクターから収集する。
- ・混乱防止を図るため、必要な情報や伝達事項は館内放送にて来場者に知らせる。

救助・救護について

- ・各スタッフは被災状況を確認し、担当ディレクターを通じて災害対策本部に状況を速報すると共に、被災状況が確認された場合は、一次的な救出・救護活動を最優先に行う。
- ・救護班は、負傷者が発生した場合に応急処置を行うとともに、地震時の被災状況により緊急を要する時は、救護所、医療機関に搬送する。

避難誘導等

- ・避難誘導班は、避難命令があるまで、照明器具などの転倒落下に注意しながら、柱の周りや、壁際など安全な場所で来場者を待機させる。
- ・災害対策本部の判断により、避難が必要と認められた場合は、避難誘導班・安全防護班により、避難通路からの避難を開始する。また安全確保のうえ、大ゲートを開放し、避難経路を拡張する。
- ・火気設備器具付近にいるスタッフは、揺れがおさまった後、電源、燃料等の遮断等を行う。
- ・災害対策本部防火担当責任者は、二次災害の発生を防止するため、建物、火気設備器具及び危険物設備等について、点検、検査を実施し、異常が認められた場合は、応急措置を行い、安全を確認する。



【関係連絡先】

区分	名称	所在地	連絡先
警察署	仙台中央警察署	仙台市青葉区五橋1-3-19	022-222-7171
消防署	仙台青葉消防署	仙台市青葉区堤通雨宮町2-15	022-234-1121
救急病院	仙台市急患センター	仙台市若林区舟丁64-12	022-266-6561
市役所	仙台市役所	仙台市青葉区国分町3-7-1	022-261-1111

地震発生時の対応について

・**運営事務局**より緊急地震速報アナウンスを流します。

コメント例：

「〇〇の途中ですが、緊急地震警報が発表されました。一時、イベントを中断いたします。」

「あわてずに、誘導スタッフの指示をお待ち下さい。」

(繰り返し)

◆運営スタッフは、主催者様の指示に従い（トランシーバーでの情報共有を行い）、付近の参加者の安全確保を優先します。

◆主催者様と連携を図り、情報収集します。

◆最優先事項は、来場者の安全確保です。

①来場者、全スタッフ含めその場で待機し、イベントを一時中断
※運営スタッフ、会場内の状況により主電源切る。

②震度（揺れ具合）によって、避難を行うかを判断（判断担当：主催者様と弊社責任者）

避難が必要な場合（震度5以上）

- ③会場内の参加者全員を避難誘導
- ④避難導線から、避難場所へ誘導
- ⑤運営スタッフ・警備スタッフは、スタッフの人数（安否）確認を行い主催者へ報告

避難が不要な場合（震度4以下程度）

スタッフより中断した旨のお詫びコメント、津波襲来の危険性がない旨周知

イベント続行

避難が必要と判断された場合、指定避難場所（屋外避難場所）へ移動する。

※事務局スタッフと協力いただき、屋外へお客様の誘導をお願いします。
※併せて、関係スタッフ様も屋外へ至急ご移動願います。

地域避難場所・広域避難場所



記号	区分	名称	会場からの距離
	地域避難場所 ※1	仙台第二高等学校	300m (徒歩で5分)
	広域避難場所 ※2	西公園	500m (徒歩で5分)

- ※1 : 指定避難所の確保がむずかしい地域の一時的な避難広場で、比較的大きな公園などが指定されています。
- ※2 : 火災の広がりにより指定避難所などにとどまることができないような場合の避難広場で、面積の大きな公園などが指定されています。

地震発生時放送要項

項目	コメント	内容
有感地震で通常、人が不安を抱くような場合	場内の皆様に地震の情報をお知らせいたします。 先程、場内で地震が感じられましたが、仙台管区気象台の発表によりますと、津波・山崩れ等の心配はない模様です。 尚、詳しい事が分かり次第ご案内いたします。	地震により不安を感じている来場者に見学を続けても差し支えない事を知らせると共に、関係者に地震の影響がなかった事を知らせる。
会場内は被害が無いが、岩手県・福島県・他府県で何らかの被害がでた場合	場内の皆様にお知らせいたします。 先程、地震が感じられましたが、仙台管区気象台の発表によりますと、【 】地方では震度【 】が記録され被害が出ている模様です。	来場者に地震の状況と、県外での影響を知らせ、帰路の判断をさせる。 関係者に状況を知らせる。
場内において来場者に影響を与える何らかの被害が出た場合	皆様にお知らせいたします。 先程の地震によりまして、会場内の一部で被害が発生しました。只今、地震によります影響を調べておりますので、お客さまは係員の誘導に従って行動してください。	関係者はこの放送により、災害対策本部の設置を示唆する。 来場者を建物の外で待機させる。
中止が決定した場合	場内の皆様に地震警報のお知らせをいたします。 先程、【 】地方に地震警報が発令されました。「TOHOKU DX GATEWAY」は、只今をもちまして中止、閉場となります。 係員が安全にご案内いたしますので、お客さまはあわてず、落ち着いて係員の指示に従ってください。	地震警報発令の案内。 会場消防計画に基づき中止の案内。 必要であれば、地震警報内の案内。

開催に関するガイドライン

〔開催前の発生〕

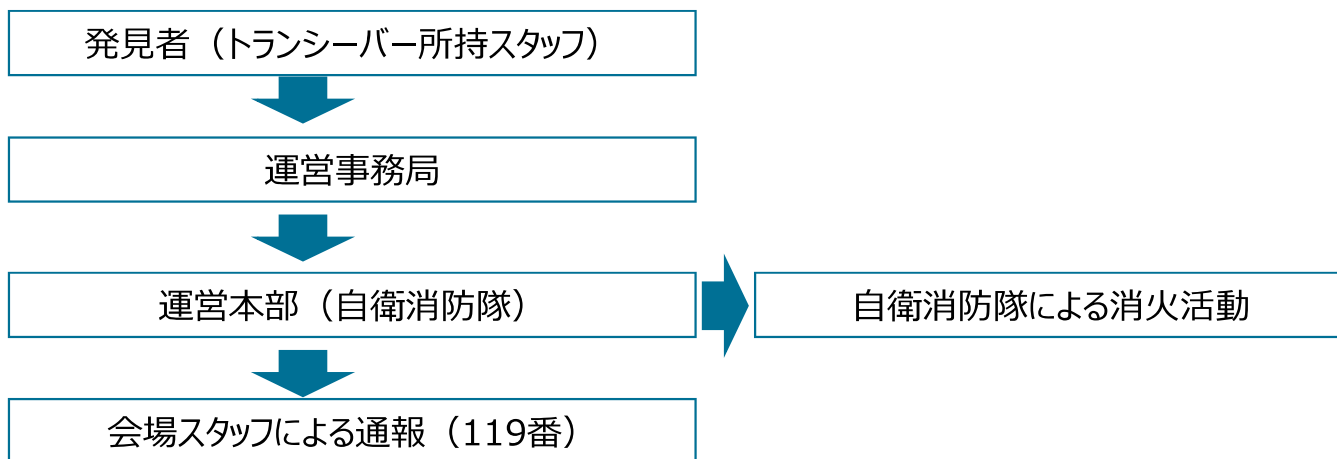
- ・公共交通機関が停止 : 開催時間の変更／開催の中止
- ・停電 : 復旧の見込みあり : 開催時間の変更
: 復旧の見込みなし : 中止
- ・給排水の不具合 : 復旧の見込みあり : 開催時間の変更
: 復旧の見込みなし : 中止
- ・施設の破損、倒壊 : 破損 : 復旧して開催
: 倒壊 : 中止

〔開催中の発生〕

- ・公共交通機関の停止 : 閉場
- ・停電 : 復旧の見込みあり : 開催継続
: 復旧の見込みなし : 閉場
- ・給排水の不具合 : 復旧の見込みあり : 開催継続
: 復旧の見込みなし : 状況により閉場
- ・施設の破損、倒壊 : 破損 : 復旧して開催継続
: 倒壊 : 閉場

火災発生対応

- ・発見者は、場所、状況を的確に運営事務局に連絡する。
- ・運営事務局から運営本部へ報告後、自衛消防隊が出動し、避難誘導ならびに初期の消火活動を行う。
- ・解除の時は、案内放送にて関係者に通常業務への復帰を指示する。
- ・自衛消防で間に合わない場合は、会場スタッフに連絡し、消防署に通報していただく。



火災発生時放送要項

項目	コメント	内容
事案発生 (注意喚起)	関係者に対する注意喚起 「ベル」	関係者全員に火災発生もしくは、自動火災報知設備発報を知らせ、必要な行動への注意を喚起させる。
消火作業 指示	「業務連絡、業務連絡、消火器で消火作業を実施してください。担当者はすぐに対処してください。」 (以下2回以上繰り返す)	関係者に火災の現場を知らせ、自衛消防隊の出動の有無を明確にし、出動を指示する。
避難誘導 体制指示	避難誘導指示のアナウンス	関係者に避難誘導体制をとるように指示する。
避難誘導 開始案内	「ご来場の皆様にご連絡いたします。ただいま〇〇で火災が発生しました。係員が安全に誘導を行いますので、お客さまは落ち着いて係員の指示に従ってください。」	自衛消防組織に従って行動。 避難場所→会場外
解除	「ご来場の皆様にご連絡いたします。先程の〇〇での火災は鎮火し、安全を確認しました。これより会場にて、本イベントは再開となります。会場係員の指示に従ってください。」	お客様に解決の案内放送をするとともに、関係者に通常業務に戻る事を指示する。

※状況によっては「ベル発令」を省き、「消火指示」から始める事もあり得る為、状況確認は非常に重要となる。

※自動火災報知設備の発報があった場合は、誤報かどうかの確認をするまで「事案発生」～「避難誘導体制指示」を実行し、誤報であった場合には「解除」によって処置する。

破壊行為予告対応

項目	対応内容
破壊行為予告があった場合	運営本部に予告があった場合は、会場に連絡する。
協議	会場より仙台中央警察署へ連絡。 会場・仙台中央警察署・運営本部で協議を行う。
場内アナウンスを行う場合	協議結果、又は緊急の場合によっては注意喚起放送（全館）を行う。 必要により会場自衛消防隊長は検索指示放送を行う。
検索実施	運営本部は、会場自衛消防隊長、会場関係者、運営本部、主催者、仙台中央警察署により判定会議を開き、検索解除、又は避難実施の協議を行う。
避難の実施	判定会議の内容によっては自衛消防隊組織に従って来場者を避難誘導し、会場内で被害が出た場合、対策本部の設置及び対応の決定を行う。
解除	解除の時は再開の案内放送を行い関係者に通常業務に戻る指示をする。

不審物への対応

（警戒の実施が必要な場合）

- ・運営本部、又は会場電話交換台に予告があった場合には、事務局関係スタッフは、常に警戒を行い不審物等の発見に注意を払う

（不審物を発見した場合）

- ・不審物を発見した場合は、速やかに運営本部に連絡を行う
※連絡する際は、発見場所/特徴/状況などを報告
- ・運営本部は会場担当者に連絡、その指示に従う
- ・必要であれば、周囲の人の避難を行い会場の指示を持つ
- ・万が一、避難誘導や臨時閉館等が必要な場合には、連絡体制に基づき各所に連絡



拾得物・遺失物

- ・管理保管場所：運営本部で一括管理

【拾得物】（スタッフが発見した場合）

- ・各自で本部に届け、本部庶務スタッフに下記情報を伝える
①「発見場所」 ②「時間」 ③「アイテム種類」 ④「特徴（色・サイズ）」
- ・本部庶務スタッフは拾得物リストに上記情報を記入し、該当品を保管する
- ・来場者が発見し、スタッフが預かった場合も同様とする
- ・ただし、来場者が拾得物に関する権利を主張された場合は、運営責任者が別途対応する
※催事終了後については要検討

【遺失物】

- ・当催事参加者から遺失物の問い合わせがあった場合は、本部庶務スタッフに問い合わせる
 - ・該当品を本部で保管している場合は、本部にお越しいただき「紛失場所、時間、アイテム等」を確認後、拾得物リストにサインを頂き返却
- ※貴重品・高額品を紛失した場合は、なるべく早く最寄りの警察署に届け出ていただく
※催事終了まで発見されなかった場合は、各自で最寄りの警察署に届け出ていただく

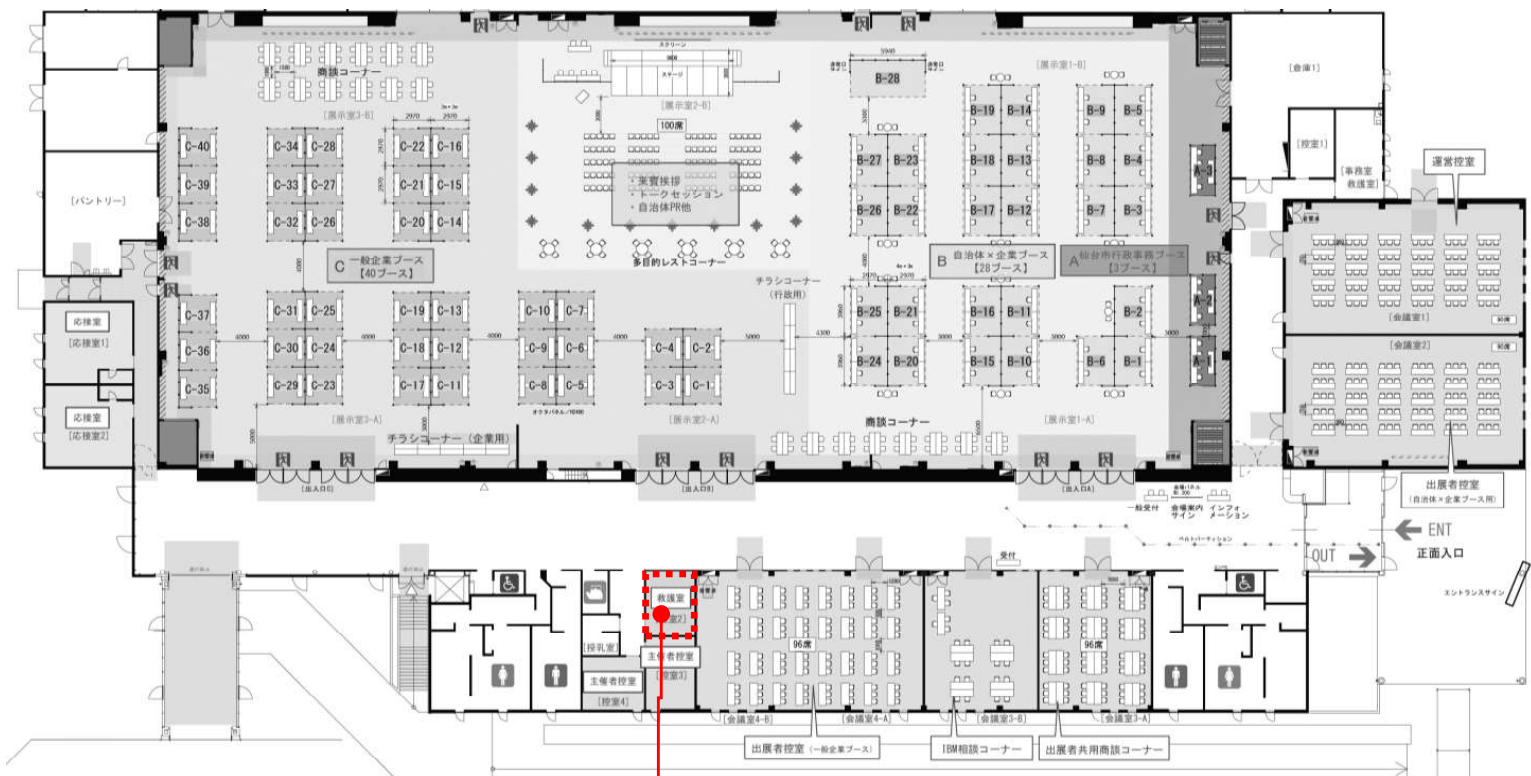
迷子

- ・参加者を保護、または、参加者から搜索依頼があった場合は本部に連絡
- ・スタッフは各ポジション周辺で該当者を搜索～適宜状況を本部に連絡
- ・本部で待機・引き合わせ等を行う

救護について

- ・救護場所 : 11月1日(水) 展示棟控室2
- ・対応 : 救護スタッフの常駐はございませんので、仙台市様と協議の上対応する。
- ・準備品 : 簡単な救護セットを準備する。

救護場所



救護室

